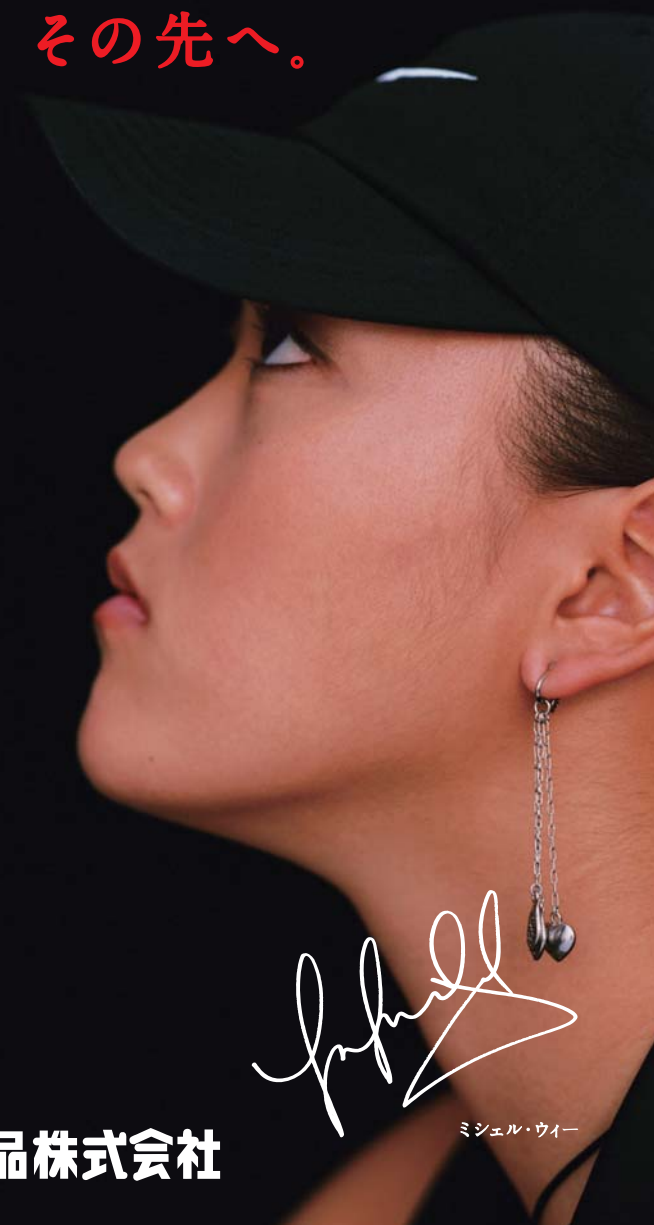


NISSIN REPORT

第59期 中間株主通信

2006年4月1日から2006年9月30日まで

おいしい、の その先へ。



ミシェル・ウイー

NISSIN

日清食品株式会社



株主の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第59期中間期(2006年4月1日から2006年9月30日まで)の事業の概況についてご報告申し上げます。

事業の概況

当中間連結会計期間の日本経済は、好業績を背景とした、特に大企業の堅調な設備投資と所得増加に伴う個人消費の伸びにより、景気は回復基調にあります。また、消費者物価指数も上昇傾向にあることなどから、事実上、長年に亘ったデフレからも既に脱却しつつあるという判断が大勢を占めてきました。

しかしながら、即席めん業界では、少子・高齢化の進行による若年ユーザー層の需要縮小に加え、多様化す

る小売流通業界における廉価販売の常態化や周辺業種も含めた競合商品との競争激化などのため、売上の伸びが見られず、市場環境が一段と厳しいものとなっています。

このような中、当社におきましては、お客さまから信頼をいただける安全・安心な製品を供給する体制の充実を最優先の課題に位置付け、新検査システム「NASRAD-550」の導入により、残留農薬や残留動物用医薬品の検査機能をさらに強化しました。販売面では、いち早くオープン価格製品の「スープヌードル」を投入し、多様化する小売流通業態のニーズに対応しました。特に、当期は当社の主力製品である「カップヌードル」が発売から35周年、「日清のどん兵衛」「日清焼そば U.F.O.」が30周年を迎えたため、これらの夏季限定周年記念製品を発売するなど、既存製品の販売強化に努めました。また、消費者の健康志向の高まりに対しては、低カロリーの「日清野菜スープヌードル」を新発売し全国展開しました。グループ会社では、消費者の強い支持を受けているシリアル食品の「シスコーン BIG」や特定保健用食品の許可を取得している乳酸菌飲料「ピルク

ル」を中心に販売強化を図りました。

当中間連結会計期間の業績としましては、売上高は1,524億66百万円(前年同期比1.5%増)となり、営業利益は退職給付関係費用の減少もあり、141億5百万円(前年同期比11.8%増)となりました。経常利益では有価証券売却益の減少等による営業外収益の減少により162億57百万円(前年同期比5.0%減)となったものの、中間純利益は、固定資産に係る減損損失が大きく減少したことなどにより、94億68百万円(前年同期比74.7%増)と大幅な増益となりました。

通期の見通し

日本経済は、堅調な設備投資と個人消費により今後も安定成長を続けるものと予想されますが、米国経済の減速など先行きに不透明な要素もあるため、デフレへの後戻りの懸念は完全には払拭しきれない状況が続くものと予想されます。

このような状況の中、当社は食品メーカーの使命である食の安全性確保を基礎に据え、信頼のブランドである

「チキンラーメン」「カップヌードル」などの主力製品を軸に、消費者の健康志向に対応した製品開発と販売活動を行ってまいります。

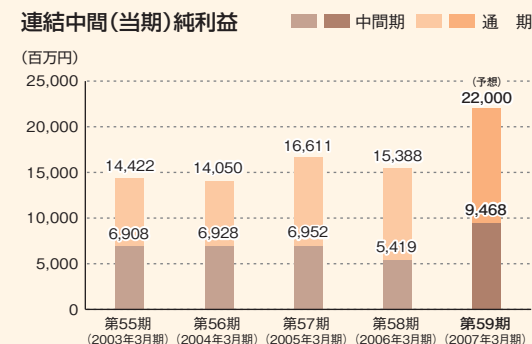
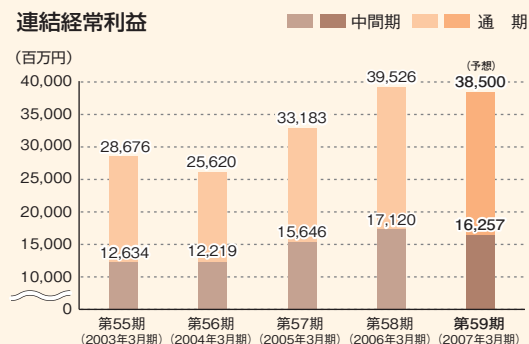
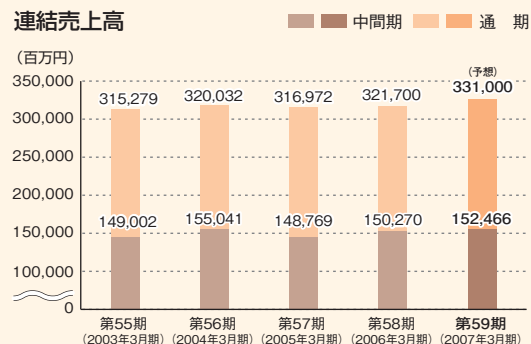
海外においては、引き続き中国市場および米国・メキシコを始めとする北米市場をメインに市場開拓を行ってまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2006年12月

代表取締役社長

安藤宏基



連結決算の状況

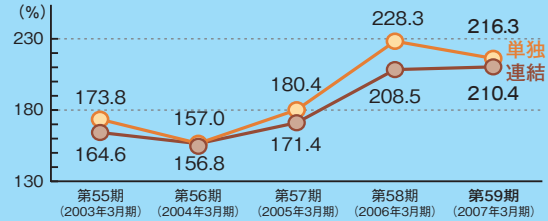
高水準の流動比率

連結ベース 210.4%
単独ベース 216.3%

$$\left(\text{流動比率}(\%) = \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100 \right)$$

流動比率とは1年以内に支払うべき負債(流動負債)を、現預金および1年以内に資金化する資産(流動資産)でどれだけまかなえるかを示す指標です。この比率が高ければ、企業の支払い能力が高いといえます。2006年9月30日現在、当社の流動比率は高い水準を維持しています。

流動比率(中間)



表示方法の変更

新会計基準の適用により、当中間期から従来の「資本の部」が「純資産の部」へ表示変更されることとなりました。これに伴い、「少数株主持分」は表示箇所が「純資産の部」へ変更になりました。また、当期との比較をやすくするため、前期の「資本の部」および「少数株主持分」を組替えて表示しております。

中間連結貸借対照表		(単位:百万円)	
科目	期別	第59期 (2006年9月30日現在)	第58期 (2005年9月30日現在)
資産の部			
流動資産		150,450	141,076
固定資産		213,544	209,720
有形固定資産		66,700	69,368
無形固定資産		598	983
投資その他の資産		146,245	139,367
資産合計		363,995	350,796
負債の部			
流動負債		71,493	67,659
固定負債		16,571	14,634
負債合計		88,065	82,294
純資産の部			
株主資本		268,400	259,417
資本金		25,122	25,122
資本剰余金		48,416	48,370
利益剰余金		211,487	195,679
自己株式		△ 16,626	△ 9,755
評価・換算差額等		1,206	3,092
その他有価証券評価差額金		8,936	7,277
土地再評価差額金		△ 7,568	△ 2,421
為替換算調整勘定		△ 161	△ 1,763
少数株主持分		6,323	5,992
純資産合計		275,930	268,502
負債純資産合計		363,995	350,796

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書

	株主資本				株主資本合計	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
2006年3月31日残高	25,122	48,385	203,797	△ 16,679	260,626	9,899	△ 7,568	242	2,572	6,535	269,734
中間連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当			△ 1,820		△ 1,820						△ 1,820
利益処分による取締役賞与			△ 22		△ 22						△ 22
中間純利益			9,468		9,468						9,468
自己株式の取得				△ 0	△ 0						△ 0
自己株式の処分		30		53	84						84
連結子会社増加に伴う増加高			88		88						88
連結子会社増加に伴う減少高			△ 24		△ 24						△ 24
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						△ 962		△ 403	△ 1,366	△ 211	△ 1,578
中間連結会計期間中の変動額合計		30	7,689	52	7,773	△ 962		△ 403	△ 1,366	△ 211	6,195
2006年9月30日残高	25,122	48,416	211,487	△ 16,626	268,400	8,936	△ 7,568	△ 161	1,206	6,323	275,930

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書		(単位:百万円)	
科目	期別	第59期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	第58期 (2005年4月1日から 2005年9月30日まで)
売上高		152,466	150,270
売上原価		75,597	74,004
売上総利益		76,869	76,266
販売費及び一般管理費		62,763	63,649
営業利益		14,105	12,617
営業外収益		2,355	4,768
営業外費用		203	265
経常利益		16,257	17,120
特別利益		82	102
特別損失		1,461	6,194
税金等調整前中間純利益		14,878	11,028
法人税、住民税及び事業税		3,276	3,311
法人税等調整額		1,960	2,653
少数株主利益		173	△ 356
中間純利益		9,468	5,419

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

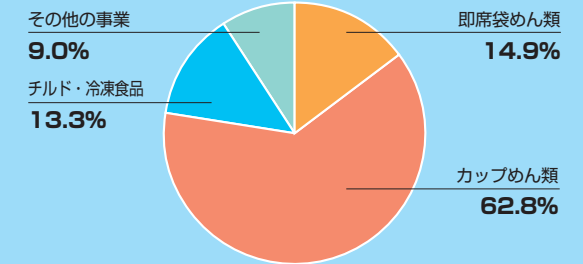
中間連結キャッシュ・フロー計算書

中間連結キャッシュ・フロー計算書		(単位:百万円)	
科目	期別	第59期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	第58期 (2005年4月1日から 2005年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		8,563	2,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 11,359	5,055
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,785	△ 3,790
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 290	625
現金及び現金同等物の増減額		△ 4,871	4,010
現金及び現金同等物の期首残高		61,570	66,326
新規連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額		251	109
現金及び現金同等物の中間期末残高		56,949	70,446

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

部門別の売上状況

部門別の売上構成比



■ 即席袋めん類

売上高 227億27百万円(前年同期比1.5%増)

国内市場では、主力製品の売上高が減少したものの、海外市場では特に米国、香港において既存品を中心に堅調な売上を記録し、売上高は増収となりました。

■ カップめん類

売上高 958億4百万円(前年同期比1.8%増)

国内市場では、ノンフライめんの「日清麺職人」や麺重量の多さが特長の「日清デカ王」が好調な売上を維持したほか、当中間期に発売した低カロリーの「日清野菜スープヌードル」も好調な滑り出しを見せました。

また、海外市場でも、北米市場において高価格帯の製品が大きく売上を伸ばし、売上高は増収となりました。

■ チルド・冷凍食品

売上高 202億44百万円(前年同期比1.2%増)

チルド食品では主力の「日清焼そば」が前年同期並みの売上を確保しましたが、天候不順で夏物製品が振るわなかったことなどにより、売上高は減収となりました。

一方、冷凍食品では、電子レンジで簡単調理の「冷凍日清スバ王」や、高級具付きめんの「冷凍日清具多」などが引き続き好調な売行きを示しました。

その結果、チルド・冷凍食品全体の売上高は増収となりました。

■ その他の事業

売上高 136億90百万円(前年同期比0.3%減)

シリアル食品の「シスコーンBIG」および特定保健用食品の許可を取得している乳酸菌飲料「ビルグル」が引き続き堅調な売上を維持しましたが、当部門全体の売上高はわずかに減収となりました。

単独決算の状況

期別	第59期 (2006年9月30日現在)	第58期 (2005年9月30日現在)
科目		
資産の部		
流動資産	114,797	113,563
固定資産	202,623	195,877
有形固定資産	42,776	44,174
無形固定資産	108	115
投資その他の資産	159,738	151,588
資産合計	317,420	309,440
負債の部		
流動負債	53,081	49,737
固定負債	14,221	13,676
負債合計	67,302	63,413
純資産の部		
株主資本	249,139	241,384
資本金	25,122	25,122
資本剰余金	48,370	48,370
利益剰余金	192,273	177,591
自己株式	△ 16,626	△ 9,701
評価・換算差額等	977	4,643
その他有価証券評価差額金	8,546	7,064
土地再評価差額金	△ 7,568	△ 2,421
純資産合計	250,117	246,027
負債純資産合計	317,420	309,440

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

期別	第59期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	第58期 (2005年4月1日から 2005年9月30日まで)
科目		
売上高	111,391	114,534
売上原価	48,740	51,680
売上総利益	62,650	62,853
販売費及び一般管理費	49,601	52,470
営業利益	13,049	10,382
営業外収益	1,870	4,152
営業外費用	47	203
経常利益	14,871	14,331
特別利益	0	100
特別損失	857	2,517
税引前中間純利益	14,014	11,914
法人税、住民税及び事業税	2,605	2,708
法人税等調整額	2,846	2,998
中間純利益	8,561	6,208

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
2006年3月31日残高	25,122	48,370	185,552	△16,625	242,420	9,540	△ 7,568	1,971	244,392
中間会計期間中の変動額									
剰余金の配当			△ 1,821		△ 1,821				△ 1,821
利益処分による取締役賞与			△ 20		△ 20				△ 20
別途積立金の積立									
中間純利益			8,561		8,561				8,561
自己株式の取得				△ 1	△ 1				△ 1
自己株式の処分		0		0	0				0
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)						△ 994		△ 994	△ 994
中間会計期間中の変動額合計		0	6,720	△ 1	6,719	△ 994		△ 994	5,725
2006年9月30日残高	25,122	48,370	192,273	△16,626	249,139	8,546	△ 7,568	977	250,117

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

特集

第1回株主懇親会の開催

株主の皆さまから直接、当社の経営や製品に関するご意見などをお聞かせいただく機会として、2006年6月29日の第58期定時株主総会終了後、大阪本社9階および10階にて「第1回株主懇親会」を開催いたしました。当日は、約440名の株主さまにご出席を賜り、心よりお礼申し上げます。



●開会式の様子



●キャラクターグッズの抽選会



●開会式の様子

株主懇親会には、当社から創業者会長 安藤百福、代表取締役社長 安藤宏基をはじめ、役員・執行役員が出席し、株主の皆さまから貴重なご意見を多数頂戴することができました。

株主懇親会の会場では、ロングセラー製品の「チキンラーメン」をはじめ、発売35周年の「カップヌードル」や発売30周年の「日清のどん兵衛」「日清焼そばU.F.O.」の周年記念製品のほか、低カロリーでヘルシーな「日清野菜スープヌードル」、スポーツをする人に向けた新しい食品「日清スポーツヌードル」などの新製品をご試食いただきました。また、当社グループの試食コーナーも設け、日清シスコの「ココナッツサブレ」などの菓子製品や、日清ヨークの「ピルクル」などの乳酸菌飲料を併せてご賞味いただきました。

試食会終了後には、当社のキャラクターグッズなどが当たる抽選会も実施いたしました。

今後もこのような株主懇親会を継続して開催し、株主の皆さまに、より一層当社に対するご理解を深めていただくよう努めてまいります。

「おいしい、の その先へ。」



当社では、日清食品独自の厳しい安全・品質基準や環境への配慮、企業理念に通じる健康や平和への願い、希望などを「おいしい、の その先へ。」というスローガンに込めて、「カップヌードル」をはじめとする全製品を対象に、2006年9月18日から広告展開を開始しました。

近年社会的な傾向として、消費者の方々の「食の安全・安心」に対する関心が高まっています。当社は創業当初から「安全」を見据えた製品の開発、製造に努めてまいりました。そして2002年には「食品安全研究所」(滋賀県草津市)を設立し、今まで培ってきた研究ノウハウを活かし、「安全・安心」に関わるさまざまな成果を上げてきました。

今回の広告展開では、世界から最も注目されているプロゴルファー、ミシェル・ウィー選手をイメージキャラクターに起用。彼女の強い眼差しは、もっと強い自分に会いたいという、未来への強い渴望のように見えます。当社の考える「おいしさ」の未来も、そのような彼女の姿勢と同じようにさらに前に進むことを目指し、イメージキャラクターに決定しました。

インスタントラーメンのバイオニア企業である当社は、今まで以上に「安全・安心のおいしさ」「信頼のおいしさ」を追求していきたいと考えています。

カップヌードル35周年記念イベント「ありがとう そして これからも 35年目のカップヌードル」を開催

2006年9月18日に「カップヌードル」が発売35周年を迎えたのを記念し、東京お台場に設置された特設会場で、歴史とエンターテインメントを織り交ぜた各種イベントが開催されました。

9月17日、18日に開催されたこのイベントには約40,000人が来場。会場では「カップヌードルミニ」の大試食大会や、「カップヌードル」のTVCM展開と共に発売されるDVD「FREEDOM 1」の特別版プレミアム上映会が行われたほか、スープと具材を選んで、カップをデザインし、世界で一つだけのオリジナルカップヌードルを作ることのできる「マイカップヌードル・ファクトリー(体験工房)」も設けられ好評を博しました。また、一般から公募された「カップヌードル」35周年にちなんだラジオCMなどを紹介する番組の公開生放送も行われ、盛り上がりを見せました。



インスタントラーメン発明記念館、来館者100万人を達成！「ありがとう ご来館100万人セレモニー」を開催

2006年7月28日、「インスタントラーメン発明記念館」(大阪府池田市)は来館者100万人を達成し、当社創業者会長 安藤百福、代表取締役社長 安藤宏基と国立民族学博物館の石毛直道名誉教授、倉田薫池田市長が出席し、記念セレモニーが開催されました。

「インスタントラーメン発明記念館」は、インスタントラーメンと戦後の食文化の歴史を楽しみながら学ぶことができる食文化館です。人気の「チキンラーメン手作り体験工房(要予約・有料)」では、小麦粉をこね、のぼすところから「チキンラーメン」作りが体験でき、世界初のインスタントラーメン発明の原点を体感することができます。当館は課外学習と食育の場として、小中学生をはじめ多くの方にご利用いただいています。

100万人目のご来館者、山元陽佑雅くん(7歳)には記念証と「チキンラーメン」1年分の目録が安藤百福から贈呈されました。山元くんはその後、「マイカップヌードル・ファクトリー」で安藤百福から直筆サイン入りカップを手渡され、世界でたった一つだけのオリジナルカップヌードル作りを楽しみました。

このセレモニーの様子はテレビ、新聞、インターネットニュースなど多くの媒体で報道され、大きな話題となりました。



● 100万人目のご来館者山元陽佑雅くん(左から5人目)とご家族で記念撮影(「チキンラーメン研究小屋」前)



インスタントラーメン発明記念館のご案内

住所：〒563-0041 大阪府池田市満寿美町8-25
 開館時間：9:30～16:00(入館は15:30まで)
 休館日：火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
 入館料：無料(体験工房は有料)

※チキンラーメン手作り体験工房は要予約
 最寄駅：阪急電車宝塚線「池田駅」下車、満寿美町方面出口より徒歩約5分
 電話番号：(072)752-3484(案内ダイヤル)
 (072)751-0825(チキンラーメン手作り体験および団体見学予約専用ダイヤル)

ホームページ：<http://www.nissin-noodles.com>(PC)
<http://instantramen.jp>(携帯)

新発売のご案内

日清食品



日清野菜スープヌードル
エビと香草スープのフォー

香ばしいエビの風味とパクチーを効かせた旨味たっぷりのスープ。
11月6日発売(全国)



日清野菜スープヌードル
酸辣湯スープのはるさめ

黒酢のほど良い酸味とローストスパイスの香ばしさが際立つ、ピリッと辛味の効いたスープ。
11月6日リニューアル発売(全国)



日清野菜スープヌードル
ミネストローネのヌードル

チキンパイロンをベースにオニオン、チーズ、トマトを加えてじっくり煮込んだスープ。
11月6日リニューアル発売(全国)



日清焼そばU.F.O.
キムチ&クリーミーチーズ

食べ応えのある太麺にからむキムチソース&別添のクリーミーチーズで冬にピッタリ。
12月4日発売(全国)



カップヌードルみそ

香味野菜の旨味たっぷりの味噌スープに、ベーコンの香り、刺激的な黒胡椒のアクセント。
11月13日発売(全国)



カップヌードルみそミニ

カップヌードルみそのミニサイズ。
11月13日発売(全国)



日清スポーツヌードル燃焼系

脂肪の効率的利用に欠かせないL-カルニチンを麺に練り込み、スポーツする人をおいしくサポート。
7月10日発売(全国スポーツチャネル限定)



日清スポーツヌードル回復系

疲労した筋肉の回復に有効な大豆ペプチドを麺に練り込み、スポーツする人をおいしくサポート。
7月10日発売(全国スポーツチャネル限定)

チルド製品



行列のできる店のラーメン
一番だし丸鶏スープ塩 2人前

「行列のできる店のラーメン」ならではの濃厚感!深いコクと旨みが自慢の塩ラーメン。
9月1日発売(北海道、沖縄を除く全国)



日清のお鍋ひとつで
醤油とんこつラーメン 2人前

お鍋ひとつで手軽に調理!ゆでこぼし不要の生めんと、コクのある醤油とんこつスープ。
9月1日発売(北海道、沖縄を除く全国)



冷凍 日清具多
浜ゆでカキのみそ鍋焼うどん

大きな浜ゆでカキ(2個)、油揚げ、野菜等の彩り具材入りのみそ鍋焼うどん。
9月1日発売(全国)



冷凍 日清具多
とろみ仕立ての鶏だし炒め野菜拉麺

たっぷりの五目炒め野菜とほぐし鶏肉入り。とろみ仕立ての鶏だしスープ。
9月1日発売(全国)

冷凍製品

日清シスコ



北海道バタークッキー

北海道バターをたっぷり使用したコク深い味わいのクッキー。
9月4日発売(全国)



チョコフレックまるやかピター

コーンフレックをまるやかなピターチョコで包み込んだチョコスナック。
11月13日発売(全国)

日清ヨーク



生チョコプリン

ミルク感のあるマイルドで上品な味わいの「生」感覚のチョコプリン。
9月25日発売(北海道・東北・関東・中京)



ピルクルカロリー $\frac{1}{2}$

おいしさと健康感そのままでカロリー50%オフ。糖質55%オフ、脂肪分ゼロ。
9月11日発売(北海道・東北・関東・中京)

会社データ

会社概要 (2006年9月30日現在)

商号 日清食品株式会社
(Nissin Food Products Co., Ltd.)
設立 1948年9月
資本金 25,122,718,774円
従業員数 1,418名
本社の所在地 大阪市淀川区西中島四丁目1番1号
東京本社の所在地 東京都新宿区新宿六丁目28番1号
事業内容 即席袋めん、カップめんを主とする
インスタント食品の製造および販売、
その他食品事業など

主な事業所 (2006年9月30日現在)

<支店>
北海道支店 札幌市中央区北三条西一丁目1番1号
東北支店 仙台市青葉区一番町一丁目8番3号
中部支店 名古屋市千種区内山三丁目7番3号
中国支店 広島市南区西荒神町1番8号
四国支店 高松市観光通二丁目2番15号
九州支店 福岡市博多区博多駅東二丁目13番34号
<工場>
関東工場 茨城県取手市清水667番地1
静岡工場 静岡県志太郡大井川町相川17番2
滋賀工場 滋賀県栗東市下鈎140番地1
下関工場 山口県下関市小月小島一丁目1番12号

<研究所>

中央研究所 滋賀県草津市野路町2247番地
食品安全研究所 滋賀県草津市野路町2247番地

●北海道支店は11月27日より下記の住所に移転しました。
札幌市北区北七条西一丁目1番地2

創業者会長・役員および執行役員 (2006年9月30日現在)

創業者会長	安藤百福
代表取締役社長	安藤宏基
代表取締役常務取締役	中川晋
常務取締役	松尾昭英
常務取締役	成戸隆之
取締役	松村泰治
取締役	笹原研裕
取締役	松山康裕
取締役	柳田隆久
取締役	鉄林修彦
取締役	小島順彦
取締役	小林栄三
常勤監査役	砥上隼人
常勤監査役	寺田雄一
監査役*	堀之内徹
監査役*	高野裕士
執行役員	赤松伸行
執行役員	西山正美
執行役員	山田敏広
執行役員	高橋孝史
執行役員	横越隆雅
執行役員	山東一樹
執行役員	服部秀善
執行役員	三浦善功
執行役員	宮田昌文
執行役員	友政克己

* 社外取締役 * 社外監査役

株主メモ

決算期：3月31日

配当金受領株主確定日：期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

単元株式数：100株

定時株主総会：6月中

基準日：3月31日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。

公告の方法：電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL
<http://www.nissinfoods.co.jp/koukoku/>

株主名簿管理人：東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所：大阪市北区曾根崎二丁目11番16号
みずほ信託銀行株式会社
大阪支店証券代行部

同事務取次所：みずほ信託銀行株式会社
本店および全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社
本店および全国各支店

郵便物送付先：〒135-8722
およびお問い合わせ先 東京都江東区佐賀一丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-288-324(フリーダイヤル)

上場証券取引所：東京・大阪(各市場第一部)

株主ご優待：3月31日現在、100株以上1,000株未満
所有の株主の皆さまに6月に900円相当、
1,000株以上所有の株主の皆さまに6月
および11月にそれぞれ2,250円相当、合計
4,500円相当の自社製品を贈呈。

お知らせ

(1)中間配当金のお支払いについて

第59期中間配当金につきましては、銀行口座または郵便貯金口座をご指定の方には、「第59期中間配当金計算書」および「中間配当金振込先のご確認について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

また、銀行口座または郵便貯金口座をご指定でない方には、同封の「郵便振替支払通知書」により、払渡し期間内(平成18年12月12日から平成19年1月12日まで)に最寄りの郵便局で、「郵便振替支払通知書」裏面記載事項の注意書をご覧のうえ、お受取りください。

(2)単元未満株式をご所有の株主の皆さまへ

単元未満株式(100株未満)をご所有の株主の皆さまは、その単元未満株式と併せて1単元の株式数(100株)となる株式の買増請求、または単元未満株式の買取請求(当社に対する売却)をすることができます。

なお、お手続きをご希望の方は、左記の株主名簿管理人までお問い合わせ下さい。

(3)株主さまご意見箱電子メールアドレスのご案内

当社は、株主さまからのご意見を、お電話、お手紙のほかに電子メールを利用してお寄せいただくためのご意見箱を設けております。

当社について日頃お気付きの事柄がございましたら、次のメールアドレスまでお寄せください。

なお、お電話、お手紙でもお待ち申しあげております。

①株主さまご意見箱電子メールアドレス
E-mail soumu@mb1.nissinfoods.co.jp

②ご連絡先
〒532-8524 大阪市淀川区西中島四丁目1番1号
日清食品株式会社 総務部
株主さまご意見係
TEL (06)6305-7711(代表)
FAX (06)6304-1288
E-mail soumu@mb1.nissinfoods.co.jp

 **日清食品株式会社**

本社：〒532-8524 大阪市淀川区西中島四丁目1番1号
TEL (06)6305-7711(代表)

東京本社：〒160-8524 東京都新宿区新宿六丁目28番1号
TEL (03)3205-5111(代表)

ホームページ：<http://www.nissinfoods.co.jp/>





再生紙(古紙配合率100%)、大豆油インキを使用しています。